

記載例

※ 前回の認定日（初回の方は受給手続きをされた日）から認定日前日までに、仕事をした場合「アした」に○、していない場合は「イ しない」に○をつけてください。

1 失業の認定を受けようとする期間中に、就職、就労又は内職・手伝いをしましたか。	ア した 就労又は就労をした日は○印、内職又は手伝いをした日は×印を右のカレンダーに記入してください。 イ しない	5 月							6 月							（あてはまるものに○を）
		8	9	10	11	12	13	14	8	9	10	11	12	13	14	
		15	16	17	18	19	20	21	15	16	17	18	19	20	21	
		22	23	24	25	26	27	28	22	23	24	25	26	27	28	
		29	30	31					29	30	31					

2 内職又は手伝いをして収入を得た人は、収入のあった日、その額（何日分か）などを記入してください。	収入のあった日 月 日	収入額 円	何日分の収入か 日分
	収入のあった日 月 日		
	収入のあった日 月 日		

仕事をした場合は、働いた日に○または×をつけ、収入があった場合は収入も申告してください。（しおり P1 2～P1 5 参照）

3 失業の認定を受けようとする期間中に、求職活動をしましたか。

(1) 求職活動をどのような方法で行いましたか。

求 職 活 動 の 方 法	活 動 日	利用した機関の名称	求 職 活 動 の 内 容
ア 公共職業安定所又は地方運輸局による職業相談、職業紹介等	5/14	ハローワーク○○	職業相談
(イ) 職業紹介事業者による職業相談、職業紹介等	5/27	ハローワーク○○	職業相談
(ウ) 派遣元事業主による派遣就業相談等			
(エ) 公的機関等による職業相談、職業紹介等			

とがらを記入してください。

(2) (1)の求職活動以外で、事業所の求人に応募したことがある場合には、下欄に記載してください。

事業所名、部署	応募日	応募方法	職種	応募したきっかけ	応募の結果
				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	
				(ア) 知人の紹介 (イ) 新聞広告 (ウ) 就職情報誌 (エ) インターネット (オ) その他	

ア 求職活動をした

イ 求職活動をしなかった (その理由を具体的に記載してください。)

新型コロナウイルス感染防止のため求職活動が行えなかった

4 今、公共職業安定所又は地方運輸局から自分に適した仕事が紹介されれば、すぐに応じられますか。

ア 応じられる

イ 応じられない

イに○印をした人は、すぐに応じられない理由を第2面の注意の8の中から選んで、その記号を○で囲んでください。

(ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)

新型コロナウイルスの影響により求職活動ができなかった場合、このように記入してください。

5 就職もしくは自営した人又はその予定のある人が記入してください。

ア 就 職

イ 自 営

(1) 公共職業安定所又は地方運輸局紹介
(2) 地方公共団体又は職業紹介事業者紹介
(3) 自己就職

就職 月 日より就職（予定）

自 営 月 日より自営業開始（予定）

（就職 所在地（〒））

（電話番号（ ））

雇用保険法施行規則第22条第1項の規定により上記のとおり申告します。

令和 2 年 ○ 月 ○ 日

（この申告書を提出する日）

公共職業安定所長 殿

地方 運 輸 局 長 殿

受給資格者氏名 **労働 花子** 印

支給番号（ **○○-○○○○○○-○** ）

※公共職業安定所又は地方運輸局記載欄	1. 支給番号	2. 未支給区分 (空欄 未支給以外 1 未支給)	3. 待期満了年月日
	4. 支給期間	5. 内職又は手伝いによる収入	
	7. 就業手当支給日数	8. 就業手当に相当する特別給付支給日	

昼間連絡可能な電話番号と、来所が困難な旨をこのように記入してください。

次回認定日・時間	認定対象期間	※連絡事項	取扱者印	操作者印
月 日 時から	月 日～ 月 日	連絡先：090-×××-○○○○ 新型コロナウイルス感染防止のため安定所に来所困難		

認定日の日付を記入。